

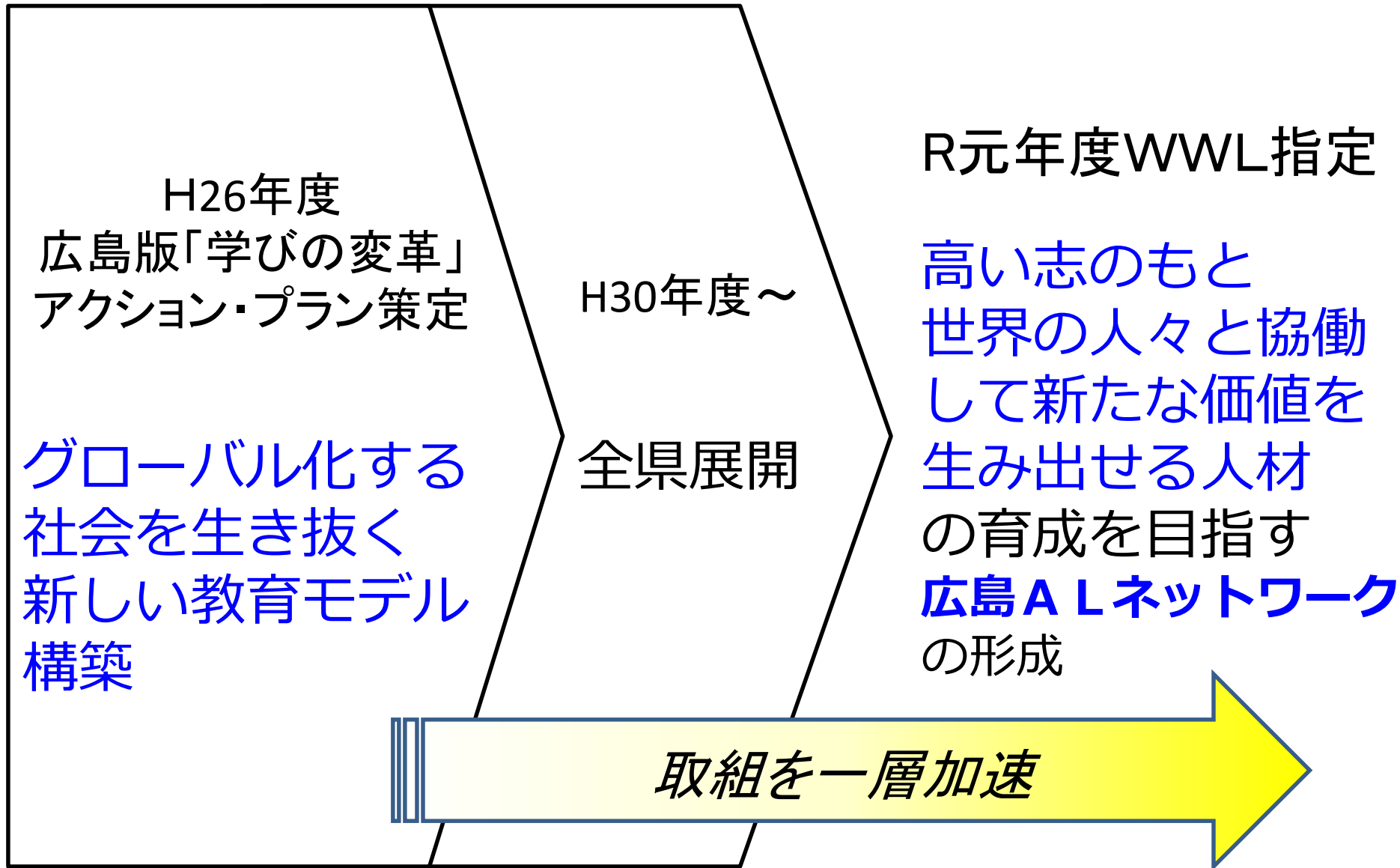
WWLコンソーシアム構築支援事業

広島 A L ネットワークの取組



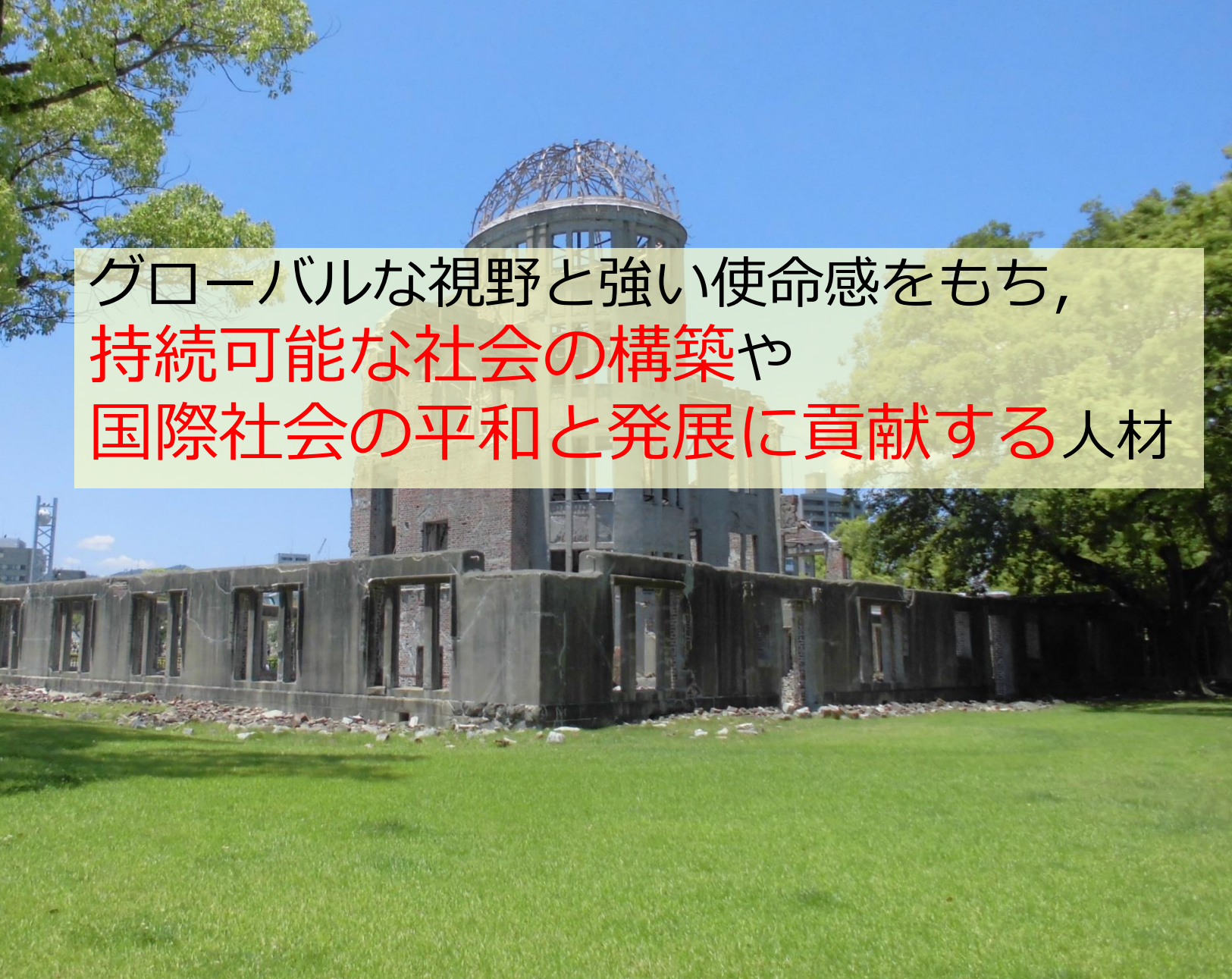
令和元年 6月28日
広島県教育委員会

(1) 構想概要 広島ALネットワークが目指すこと



(1) 構想概要 広島A Lネットワークが目指すこと

広島という場所だからこその
グローバル人材の育成



グローバルな視野と強い使命感をもち、
持続可能な社会の構築や
国際社会の平和と発展に貢献する人材

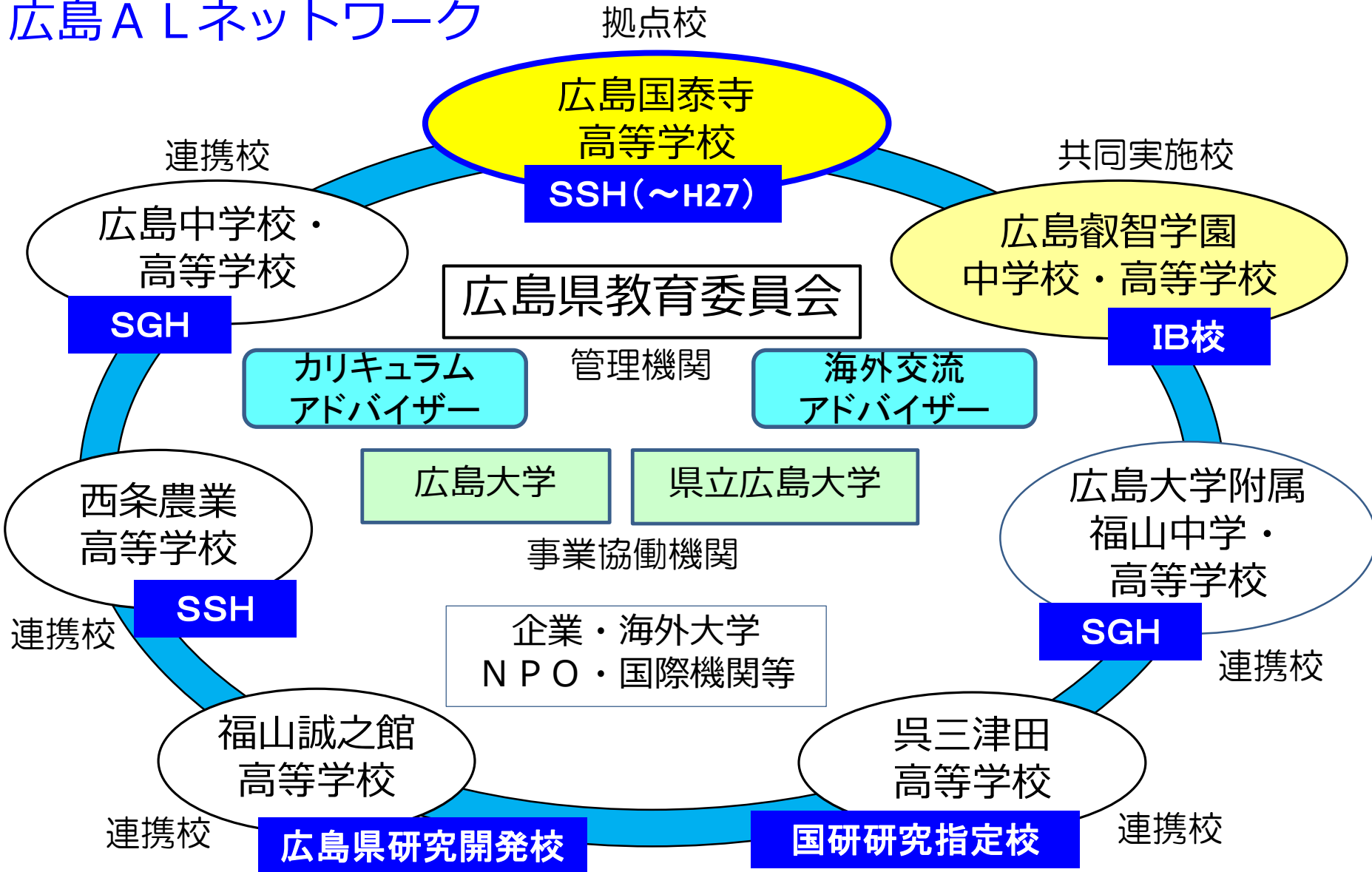
(1) 構想概要 広島A Lネットワークが目指すこと

育成を目指す資質・能力等

資質・能力	(社会・対象を多面的に捉え) 主体的に問題を発見する力
	問題の解決に向けて粘り強く探究する力
	多様な他者と協働して問題を解決する力
心構え・考え方・価値観	地球市民的視点から自分との関わりで考えること
	異文化への寛容さと変化を前向きに捉えること
	異なる意見の他者からも信頼されること

(1) 構想概要 広島ALネットワークの形成

広島ALネットワーク



(1) 構想概要 広島ALネットワークの取組内容

教育課程内	「総合的な探究の時間」の カリキュラム開発
	文理教科・外国語を融合させた 教科・科目 文理融合的なカリキュラムづくり
教育課程外	海外研修
	課外活動
	先取り履修・高度な学び

各取組が相互に関連をもつ

平和をテーマとした
高校生国際会議(R3年)

(2) ビジュアル資料 広島A Lネットワークの形成

グローバルな視野と強い使命感をもって持続可能な社会の構築や
国際社会の平和と発展に貢献する人材を育成

令和4年度以降

独自のカリキュラム

より高度な学び
より幅広い経験を伴う学び
多様な他者との協働的な学び

企業との連携

海外大学との連携

国内大学との連携

ベースカリキュラム

令和3年度まで

(教育課程外)

国際会議
高校生

広島国泰寺高校

課外活動

広島中・高

広島県教育委員会

広島叡智学園
中・高

より高度な学び
の環境整備

西条農業高校

県立広島大学

広島大学

広島大学附属
福山中・高

アドバンス
ト
ブ
レ
イ
ス
メ
ン
ト

海外大学

海外研修

呉三津田高校

国際機関
NGO

企業

福山誠之館高校

独自科目の設定

(教育課程内)

総合的な探究の時間

外国語と文理教科
との融合科目

(教育課程外)

平和 – Peace –

- ・「国際平和拠点ひろしま構想」の実現に貢献
- ・拠点校が継続的に取り組んできたテーマ
- ・幅広い視点からアプローチできるテーマ

(3-2) 先進的なカリキュラムの研究開発・実施体制

研究開発の対象	実施主体	指導・助言等
「総合的な探究の時間」	拠点校	カリキュラム・アドバイザー 広島大学 共同実施校, 連携校
外国語と文理教科の融合科目	拠点校	広島大学 カリキュラム・アドバイザー 共同実施校, 連携校
教科融合科目等	共同実施校 連携校	拠点校, 共同実施校, 連携校 カリキュラム・アドバイザー

- カリキュラム・アドバイザー
株式会社キャリアリンク 若江 氏

(3-3) 文理融合された新たな教科・科目の設定

科目「グローバル平和探究」 教科「HEIWA」

〔目標〕

世界で起こっている様々な社会課題を理解し探究する。



問題の理解や解決に様々なアプローチができるテーマについて、理解を深め、実際の探究を通して多面的に探究する手法や多様な表現方法を学ぶ。

多様な他者との英語でのコミュニケーション

外国語

「平和」につながる持続可能な社会の構築

地理, 政治・経済

データの分析・活用

情報, 数学(統計)

環境問題

理科(生物)

(3-4) 大学教育の先取り履修, 高度な内容を学習できる環境整備

○ 先取り履修

- ・ 広島大学, 県立広島大学から実施の同意
- ・ 内容, 条件等について協議中

○ 高度な内容にアクセスする環境整備

- ・ Stanford e-Hiroshima 9月開講予定
- ・ 内容, 受講者の選考方法について協議中

(3-5) 留学・海外研修等の体系的な位置付け

×単なる語学研修



- 現地の高校生等と協働で探究活動を行う
- 事前調査を基に現地で実態調査を行う



- 海外交流アドバイザー
一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト 木村氏, 花村氏

○ 拠点校の教育課程

- ・ 地理歴史科，公民科，理科の科目をできるだけ幅広く履修できるようにする。
- ・ 学校が設定する資質・能力や「総合的な探究の時間」，「グローバル平和探究」と関連付けられるようにカリキュラム・マネジメントを行う。

(3-7) 留学生と一緒に英語等で授業・探究活動等を履修する学校体制

- ・広島大学との連携による英語での議論を行うプログラム
(連携校の一部では既に実施している)
- ・令和4年度以降, 共同実施校(広島叡智学園)が受け入れる留学生とのプログラム実施を検討

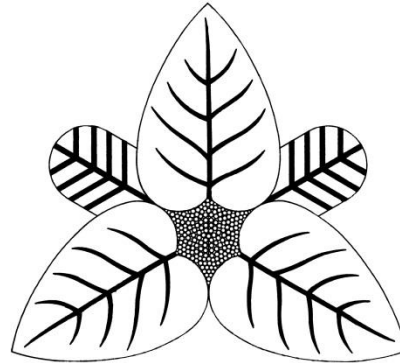
(3-8) 高校生国際会議

テーマ	「平和」について, 高校生として何ができるか, どのように取り組んでいくか
開催時期	令和3年7月～8月(夏季休業中)
参加体制	ネットワーク校生徒, 姉妹校高校生, 国内高校生・留学生など
連携機関	県庁国際課, ユニタール広島事務所

※参加体制等は検討中のもの

(4) 今後の課題

- 育成を目指す資質・能力の整理
 - ・ 具体的な生徒像の想定など
- 成果等の検証方法の検討
 - ・ プログラムごとに参加する生徒が異なる場合の検証
- カリキュラム全体の見直し
 - ・ 「融合」することでより教育効果が上がるように
- 学校における具体的な研究開発の計画の作成
 - ・ 研究授業，研修等の効果的な位置付け



御清聴ありがとうございました。